



[果樹部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

## 14. ブドウ「グロースクローネ」の生育時期及び果実品質の特徴

### [要約]

「グロースクローネ」は、「ピオーネ」と比べて生育時期が同程度で、糖度が高く、着色が優れるものの、果肉が軟らかいため食感が劣る。また、結実率が低く、支梗及び小果梗が長い為、「ピオーネ」と同じ果粒数では果粒間に隙間を生じて房形が乱れやすい。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 果樹研究室

[連絡先] 電話 086-955-0276

[分類] 情報

---

### [背景・ねらい]

近年、ブドウの「グロースクローネ」が県内に導入され始めている。新しい品種であるため、本県での栽培上の特性や果実品質の特徴などが明確でない。そこで、本県の主要品種であり、同じ黒色系品種である「ピオーネ」と生育及び果実品質を比較し、「グロースクローネ」の特徴を把握する。

### [成果の内容・特徴]

1. 発芽から収穫に至るまでの生育時期には両品種間に大差がない（表1）。
2. 「ピオーネ」と比べて結実率が明らかに低く、80%以上結実した果房の割合も明らかに低い（表2）。
3. 「ピオーネ」と比べて花穂先端部の着粒数が少なく、先端を切り上げる必要のある果房や、上段の支梗が間伸びしやすい為、上段の支梗を切除すると着粒数が不足してしまう果房が多い（図1：左）。
4. 「ピオーネ」と比べて着色が優れ、糖度も高い（表3）。
5. 「ピオーネ」と比べて果肉が軟らかく、食感が劣る（データ省略）。
6. 「ピオーネ」と比べて支梗長及び小果梗長が明らかに長い（表3、図1：右）。
7. 「ピオーネ」と比べて肩部の巻きが悪く、胴部に果粒が少ない果房が多いため、青秀（程度3）以上の割合が明らかに低い（表3、図1：右）。

### [成果の活用面・留意点]

1. 調査樹は両品種とも簡易被覆栽培の5年生樹で、満開期にジベレリン25ppm＋フルメット10ppmに花穂を浸漬している。また、「グロースクローネ」にのみ、開花前にストレプトマイシン200ppmを散布している。
2. 青秀以上の割合は、着色は含めず、房形のみで評価している。
3. 「グロースクローネ」の花振るいは、「ピオーネ」などの品種より早く発生し、開花期より前の段階での花蕾の脱落によっても生じる。



[具体的データ]

表1 「グロースクローネ」及び「ピオーネ」の発芽から収穫までの生育時期

品種 <sup>z</sup>	発芽日 (月/日)	満開日 (月/日)	果粒 軟化日 (月/日)	収穫日 (月/日)
グロースクローネ	4/20	5/29	7/6	8/21
ピオーネ	4/16	5/28	7/8	8/21

<sup>z</sup>両品種とも5年生樹

表2 「グロースクローネ」及び「ピオーネ」の結実率

品種 <sup>z</sup>	結実率 <sup>y</sup> (%)	結実率80% 以上の房 の割合(%)
グロースクローネ	88.2	73.3
ピオーネ	98.0	100
有意性 <sup>x</sup>	**	*

<sup>z</sup>両品種とも5年生樹

<sup>y</sup>花穂整形直後の花蕾数と満開2週後の結実数から算出

<sup>x</sup>結実率80%以上の房の割合は $\chi^2$ 検定、その他はt検定により、\*\*は1%水準、\*は5%水準で有意差あり（結実率はアークサイン変換後検定）

表3 「グロースクローネ」及び「ピオーネ」の果実品質及び房形

品種 <sup>z</sup>	果房重 (g)	果粒重 (g)	果皮色 <sup>y</sup> (C.C.)	糖度 (° Brix)	裂果粒数 (果粒/果房)	推定 果粒数 <sup>x</sup> (果粒/果房)	支梗長 (cm)	小果 梗長 (mm)	穴あき 粒数 <sup>v</sup> (粒)		房形 <sup>v</sup>	
									肩部	胴部	程度	程度3以上 の割合(%)
グロース クローネ	613	19.3	7.5	18.2	0.3	32.2	1.4	11.8	2.1	2.6	1.7	20.0
ピオーネ	599	18.5	6.2	17.1	0.1	32.6	1.1	10.5	0.2	0.2	3.8	100
有意性 <sup>u</sup>	ns	ns	**	**	ns	ns	**	**	**	**	**	**

<sup>z</sup>両品種とも5年生樹

<sup>y</sup>岡山県うまいくだものづくり推進本部監修2007ピオーネ用カラーチャート示度

<sup>x</sup>果房重/果粒重により算出

<sup>v</sup>肩及び胴部に生じた隙間の程度を遠視による果粒の大きさから換算して評価

<sup>v</sup>程度は、肩及び胴部の穴あき粒数の多少（房形）及び着色などにより評価する全農おかやまの「ピオーネ」の出荷規格に準じて、4段階で評価。1：良品以下 2：優品 3：青秀 4：赤秀（着色は含めず、房形のみで評価）

<sup>u</sup>程度3以上の割合は $\chi^2$ 検定、その他はt検定により、\*\*は1%水準で有意差あり、nsは5%水準で有意差なし

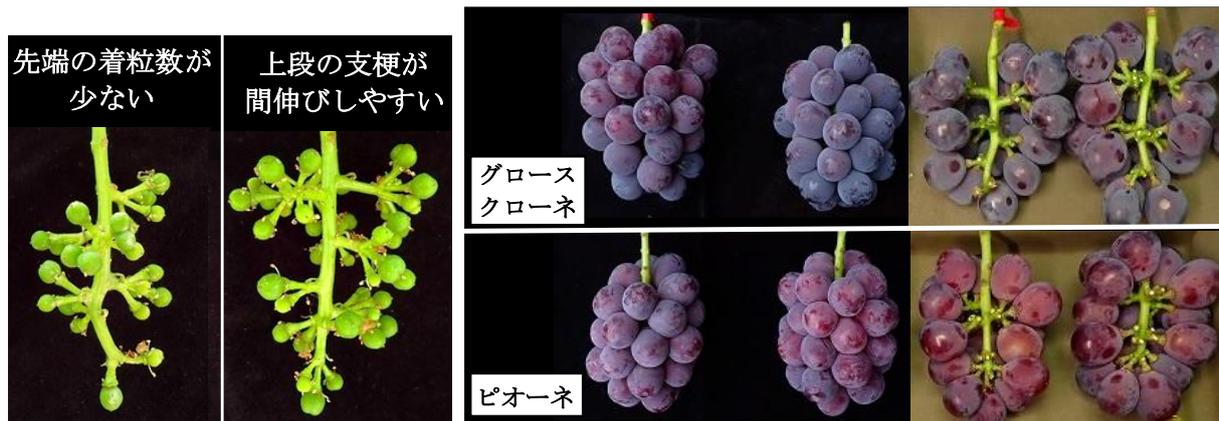


図1 「グロースクローネ」の満開6日後の果房の様子（左）及び収穫果房の様子（右）

[その他]

研究課題名：ブドウ新品種の安定生産技術の確立

予算区分・研究期間：県単・令2～6年度

研究担当者：渡辺真帆、荒木有朋、中島譲、安井淑彦、中津有紀子